

住み続けたい街への管理組合情報誌

リベ・コミ

R I B E R A C O M M U N I C A T I O N



平成30年1月25日発行

発行：リベラガーデン住宅団地管理組合法人

編集：広報専門部会

印刷：西日本ビジネス印刷株式会社



ホームページ
更新中!

<http://www.ribera906.net/>

リベラガーデン

検索



リベラちゃん

新 泉方 906

906世帯がいぎいきと物語を紡いでいくリベラガーデン
題字：松尾 泰子



今年も
楽しかったね

ガーデンパーティー

平成29年
10/14
(土)



あいにくの天候で、急遽、内容変更(バーベキュー→焼きそば他へ)バーベキューを楽しみにしてたみなさん、ほんとうにごめんなさい。にもかかわらず、大人・子どもさん合わせて約350名もの方が参加され、楽しい時間を過ごしました。

焼きそば 150食

ビーフシチュー 200食

おでん 100食他

アイスクリーム・クレープ・鮮魚販売等も完売!

ありがとうございました。



みんな
元気に楽しく!

校区運動会

平成29年
10/8
(日)

当日は晴天!

リベラガーデン過去最高の大人・子どもさん合わせ80名の方が参加!

ムカデ競争・パン食い競争・年代別リレー 他

みんなそれぞれ競技に参加し、楽しく運動?しました。

チャンチャン。



リベラガーデンって、2,500人の人たちが、笑い、泣き、怒り、楽しみ。。。



今年は‘JA福岡はかたじょうもんさん’による野菜・果物即売会や、福岡女子高生徒さんによるパンの即売会も好評でした。



ステージも大盛り上がり！
子どもたちによるフラダンス
サクスの生演奏
飲物早飲み大会
などなど



また来年も楽しみにね！
みんなで、テルテル坊主（死語？）
作って祈ろう！



台風で残念！

ハロウィンパーティー

平成29年
10/29
(日)

台風の影響で、校区でのハロウィンパーティーとリベール内でのパレードは中止となってしまいました。やむなくリベール集会室でのパーティー開催となりました。

でもでも、そんな悪天候の中、子どもたちも約50名が参加！また大人の飛び入り仮装も登場！大盛り上がり！

子どもたちもお菓子をもらい（自治会役員さん・キッズ役員さんから）喜んでいましたよ～



そんなそれぞれの物語を‘紡ぎ’ながら、明日へと向かいます!!!

リバーラガーデン防災MAP

地区避難場所

- ② 愛宕浜中央公園
- ③ 愛宕浜北公園

収容避難所

- ④ 福岡女子高等学校：092-881-7344
- ⑤ 愛宕浜小学校：092-885-0910
- ⑥ 姪浜中学校：092-881-1038
- ⑧ 姪浜小学校：092-891-3421
- ⑨ 姪北小学校：092-882-1004

一次避難所

- ④ 愛宕浜公民館：092-885-4551
- ⑥ 姪北公民館：092-895-1075

一時避難所

- ⑦ リバーラガーデンコミュニティセンター：092-885-1413



提供：福岡市 http://bousai.city.fukuoka.lg.jp/bousai/document/bm-nisiku_light.pdf

緊急連絡

- 福岡市災害対策本部：092-711-4056
- 西区役所(西区災害対策本部)：092-895-7037
- 西区保健福祉センター：092-882-3231
- 西消防署(今宿)：092-806-0642
- 西消防署姪浜出張所：092-881-3883

地震が 起こったら



あわてて飛び出す必要はありませんが、先の東日本大震災では、10～30分後に10m級の津波が来ています。

震源地が日本海であれば、最大で4mぐらいの津波が来ると言われています。1～3階にお住まいの方は、すみやかに上の階に駆け上がってください。5階以上だと大丈夫でしょう。

コンロやストーブの火はすぐ消しましょう。避難するときは、元栓まできっちり閉めましょう。関東大震災や関西大震災で亡くなられた方は、ほとんど焼死です。

熊本では一昨年4月に大地震、昨年は朝倉で大水害。明日は福岡かもしれませんよ！

準備しておくもの

- 水
なにはななくとも水。これがあれば、電気水道が止まってもしばらく生きられる。
- 電池式小型ラジオ(イヤホン)
停電時の情報入手のため。イヤホンで聴くと電池があまり減らないらしい。
- ケータイの充電ができるバッテリーなど
- 懐中電灯 昼間はいいが、明かりのない夜は怖い。
- 乾パンなどの非常食
- 常備薬、応急手当グッズ
- 衣類、防寒グッズ
- 貴重品

リュックサックやキャリーケースに詰めて出入口そばに置いておく



設備の備え

- 食器棚、本棚などの壁への固定。
※寝室に倒れるものを置かない。
- 出入口そばに倒れるもの、ガラス家具を置かない。
- 安全なスペースを確保しておく。
- 風呂の水はいつもためておく。
(水道が止まった場合のトイレ用)

緊急連絡先 (プライベート)

※福岡市外が良い
福岡市が壊滅状態になった時のため

連絡先	TEL 番号	連絡先	TEL 番号

※季節に1度は、家族会議。災害が起きた時の連絡の取りあい方など確認。《リベ・コミ》の発行日あたりは、いかがですか？

東区の タワーマンション村で

先日、機内誌にこんな広告が載っていた、「公開空地にBBQ（バーベキュー）コーナー、4層30戸毎コミュニティ、防災倉庫、」。何とも、マンション生活者の心をくすぐるゼネコンのフレーズ。

しかも、このマンションは、福岡市東区所在。

<http://www.sumitomo-rd-mansion.jp/kyushu/fukuoka/index.html>

広告の片棒を担ぐ訳ではなく、マンション運営上の工夫にリベラガーデンの指針がないか、調べてみた。



敷地面積7484㎡で、建物は、縦長の三角形＝トライアングル構造の45階建て、285戸のタワー・マンション。

エントランスホールは、2階吹き抜けで、大きなガラス窓から敷地全体を見渡せる。

まず、来客用駐車場のEV（電気自動車）用充電スタンドが目につく。当初は、カーシェアリングをしていた。



EV充電スタンド



BBQコーナー

起伏のない「アイパーク」という公開空地の公園を挟んで、「BBQコーナー」と「アイマルシェ」。

必ず「アイ」と付くのは、このマンションのニックネームから。アイマルシェは、ピロティ（1階が柱だけの外構空間）形式で、雨天時も産直市やフリーマーケットなどに活用出来る。

芝生で覆われたアイパークは、オオシマザクラの並木が囲み、花見など、住民の集まる仕掛けがある。

カルチャールームは、フローリング張りの上靴仕様。

スタディールームは、WiFi、テーブル完備とIT化に対応。

最も大事な防災倉庫は、非常食や簡易トイレ、救急箱などを備え、万一の災害に備えている。

4層30戸毎のコミュニティガーデンは、4階毎、内部空間に11箇所も作られた4階吹き抜けのスペース。

30戸はいわば、かつての町内会程度の単位で、住民が交流を深めるスペース。近くで開かれる花火大会では、ここも、観覧の特等席に。地震など災害発生時、高層マンションの避難は上下5階までが限界と専門家の指摘にも叶う。コミュニティガーデンに、防災拠点の役割を持たせることも可能だ。

この地区では、2023年までに、合わせて8棟のタワーマンション計画が進行中で、さながらタワーマンション村の様相。タワーマンションは、いずれもこうした先進機能を持つ。村は、計2400戸以上、都市高速も延伸が決まり、小学校新設も進む。



アイマルシェ



(n)

コミュニティガーデン

リレーエッセイ

もし、もし、もし、…、 「人生は、“もし!”の連続だ」

そしてその「もし」への思いが、残りの未来の時間への励ましになっていることに改めて気づく。

このリベアラの住人としてこれまでの時間に改めて思いを馳せてみた。

“今日、いい天気だね、海の色、真っ青だ!”

ベランダ越しの能古島と志賀島の景色を、満喫しながら我が家の朝食は始まる。

リベアラの住人になってすでに、22年経過。福岡の住人となって、24年が経った。

もし、会社の転勤先が福岡でなかったら?

もし、家族が福岡を気に入らなかったら?

そして、もし、リベアラガーデンに住むことにならなかったら?

広告代理店勤めだった私は、1994年8月1日付けで、東京から福岡支社へ転勤となった。社内でも人気の福岡への転勤で、ショックはあまり無く、むしろ喜んで赴任した。妻、5歳の長男、1歳の長女を伴っての4人家族同伴も実現した。

最初、西鉄二日市駅の先にある、“光が丘”というニュータウンに一戸建てを見つけて購入予定だったが、福岡支社にいたことのある後輩が自分の住んでいたマリナタウンをしきりに薦めてくれ、紆余曲折の末、愛宕浜4丁目にある一戸建ての賃貸にたどり着いた。一戸建て、芝生の庭で子供をミニプールで遊ばせ、ブランコを揺らす、そんな光景を「幸せのイメージ」と描いていた私には、ようやくその願いが叶ったのだ。妻は、マリナタウンを何処より気に入ってしまい、大喜びで福岡生活がスタートしたのだった。その頃、リベアラガーデンの建設が、始まり「ユニバーシアード1995」の選手村として使用後は、一般へ販売されると聞き、建設が進んでいく様子を見ていくうちに、ここへ住み続けるには新しいリベアラガーデンに住めるといいなと夢を描いた。

戸建ての家は、一冬をすごすと寒い。マンションの保温性、窓からの景色の多彩さ、管理の容易さに、プラス面を沢山見出し、すっかりマンション派になっていた。戸建ての2階部分は、子供が小さいと物置状態で、1階のリビングと川になって皆で就寝する和室だけで用がたりてしまう、もったいない使い方だった。

95年の春に、リベアラガーデンの第1期分譲が始まり、「パークウイング棟」に申し込みをした。当時かなり人気で、倍率数倍という抽選だったが、結果は3番目。一端諦めたが、上位2つの申し込みがキャンセルになって順番が回ってきた。ラッキーな流れの中での居住だった。もし、この当選がなかったらその後の、我が家、我が人生はどういう風に展開したのだろうかと一瞬めまいがするほど、幸運だったと思う。

1996年3月、4丁目から約500mの引っ越しを果たし新たな「リベアラ生活」はスタートした。もとよりもう勝手知ったご近所、子供たちも学校も幼稚園も変わることなく、新しい環境には最初から馴染んだ。

我が家となったパークウイングの7階からのマリナタウンの眺めは、電柱の無く外国かと思える家並み。東は、福岡タワーとドーム球場を臨み、南は遠く油山と背振の山並み、愛宕神社、西は糸島富士、そして糸島半島を背景に左手の能古島と右手志賀島。眺望だったら、リベアラの中で、いえ福岡で一番の眺めの日々である。もっとリベアラライフを満喫するには、部屋の片づけもしないと、この後の人生時間がもったいない。

2003年会社を早期退職したあとも、東京へは帰らず、福岡でフリーランスの仕事スタートさせた。「人の話を聞くのが仕事です」というとあるコーチの方との出会いがなかったら「コーチング」を人生の後半のメインの仕事とすることもなく、その後はどうなったのだろう。

福岡という土地は、私の40代後半からの人生に実に多くの恵みを与えてくれた。そして、このマリナタウン・リベアラガーデンにご縁がなかったらと、人生の不思議さに思いを馳せる。

これからの時間も、どうぞよろしくお付き合いください! リベアラのお仲間!

今回は

第1・2・18期 副理事長
鮫島 宗哉様
(パークウイングA棟)



次回は

第8期副理事長
宮下 光様に
(アベニューウエストB棟)
お願いします。

この前の連載で大分市内の温泉に関して少し触れました。

温泉県を標榜している大分県での単身赴任生活をしている以上、別府温泉を素通りするわけにはいかないのでは？の思いにかられ今号では私なりに馴染みを感じている温泉をご紹介しますと存じます。

【庶民のお風呂】

このシリーズの初回で紹介した通り筆者も何を隠そう温泉県のひとつ‘鹿児島’の出身です。幼い頃より温泉に親しんできた人間に言わせてもらえば、温泉とは「旅行や観光という非日常ではなく、いつでも利用できる日常の延長にあるもの」と考えております。読者の中にいらっしゃる別府ご出身の方より『改めて紹介するまでもない』というコメントが聞こえてきそうですが、私が別府で馴染みにしている温泉はここ、亀川温泉の「浜田温泉」でございます。



入浴料は100円。浴槽と洗い場だけのいわゆる公衆浴場的な本当にシンプルな温泉ですが、昭和生まれの人間としてはこのタイプの温泉が一番親しみが湧きますね。ちなみに、この手の市営や共同の温泉が別府市内のいたるところにあるのですが、いささか困るのが「入浴の作法」。

ローカル？のルール（使用方法や注意点）があり、初心者？にとって掲示してあるルールに気づかずにいるとご常連の方から注意を受けることがあります。先日別府の鉄輪温泉にある共同の湯「地獄原温泉」を利用した時のことです。お湯にしばらくにつかり体を少し冷まそうと浴槽の淵に腰かけておると、「浴槽の淵に座ったらいかん！」のご常連と思しき方から注意を受けました。見ると浴場の壁に確かにその旨の注意書きが…。

最近では出入口や脱衣場、様々な場所に目を凝らして利用方法や注意書きを確認するようにしております。

【近隣の情報】

■浜田温泉資料館

この浜田温泉より道路をへだてたところにあるのが、建てかえる前の建物をそのまま使用した「浜田温泉資料館」。当時の温泉の施設‘浴槽跡’や蒸風呂の跡などがそのまま残っております。入館も無料ですので浜田温泉に行かれた際は立ち寄られたら、いかがでしょう。



■ラーメン屋

皆さんは琴別府という力士をご存知でしょうか。そのしこ名が示すように別府市出身の元幕内力士です。

このお相撲さんが引退後、現在は生まれ故郷の別府にラーメン屋を構えておりまして、そのお店が今回ご紹介した浜田温泉からすぐ近くでございます。

「らーめんいっちゃん 琴別府店」

店内の写真は今回ございませんが、いかにも元力士だなあと感じさせる大きな体をした店主の三浦要平さんがカウンターの中でたちまわっていらっしゃいました。お湯につかった後、このラーメン屋に立ち寄るのも私の楽しみになっております。

■おまけ 元琴別府の三浦要平さんのネタをもう一つ…

浜田温泉資料館を見ておりましたら琴別府関が現役の時に使用していた“明荷”（※）が展示してあるのに気がしました。

資料館の受付担当の方に伺いますと、引退後の状況が今でもテレビ番組で紹介されていらっしゃるとのこと。取材の当日がラーメン屋の定休日に当たると、この記念館にある明け荷を撮影したり、三浦要平さんがこの資料館の中で取材を受けたりするそうです。『江戸の大関より故郷（くに）の三段目』と申します。怪我や病気に泣かされながらもそれを乗り越えて幕内まで昇進した現役時代。引退してからもラーメン店という次の土俵で頑張らっしゃる現在の姿。地元の人にはずっとひいきにしたい力士であり、その生き方を含めて別府の誇りなのでしょうね。（G棟・A村）

琴別府 要平（ことべっぷ ようへい）

所属：佐渡ヶ嶽部屋
最高位：東前頭筆頭（1995年3月場所）
得意手：突き、押し、もろ差し、寄り
現役時代の体格：178cm 193kg
本名：三浦 要平（みうら ようへい）



※明荷（あけに）とは、大相撲において十両以上の関取力士や行司が持つ行李のこと。中には化粧廻し、締め込み、浴衣（以上、力士の場合）、小物類、雑品（テープピンクテープ）といった身の回りの品が入っており、陥落した者を含む幕下以下には、たとえ持っけていても使用は許されません。

温泉を巡ればそこにまつわるいろいろなネタが出てくるものです。

次号も温泉ネタがどうか分かりませんが大分の日常をレポート致します。

“大分編”その⑥へ
続きます。

H棟
80戸

ウエストウイング

棟部会長：賀来 敬子



明けまして、おめでとうございます。

- 自転車整理、ご協力ありがとうございました。
- 棟内フロア黒ずみ汚れの改善策として、一部フロアにて、「ワックス剥離洗浄ワックス」を実施しました。今後は、次回棟総会にて、説明させていただければ、と思っております。
- 昨年、11月11日、大和ライフネクスト社より、管理委託業務の、取り組み強化として、「変化」・「スピード」・「品質向上」および「お客様満足」をキーワードに実施したいとの報告ありましたので、期待したいと思います。
- ・・・本年も、皆様のご協力をお願いいたします。

C棟
94戸

セントラルウエスト

棟部会長：桂 慶太



日頃より棟部会活動にご理解いただきありがとうございます。

今年も恒例の自転車整理が無事終わり、自転車置き場がスッキリしました。ご協力ありがとうございました。

今後とも、リベラガーデンの住みよい環境が守られるよう棟部会活動を行なってまいります。

今年もよろしくお願いいたします。

A棟
75戸

パークウイング

棟部会長：井上 貴喜



明けましておめでとうございます。

昨年は棟部会運営にご理解、ご協力いただきありがとうございました。早いもので、新年を迎え任期も折り返しとなりました。残り半年、役員一丸となり活動してまいりますので、引き続きよろしくお願いいたします。

さて、棟部会では開かれた運営を目指して、定例役員会を公開することといたしました。棟部会活動を身近に感じていただける良い機会だと思いますので、どうぞお気軽にお越しください。

皆様の積極的なご参加をお待ちしております！

I棟
192戸

マリナタワー

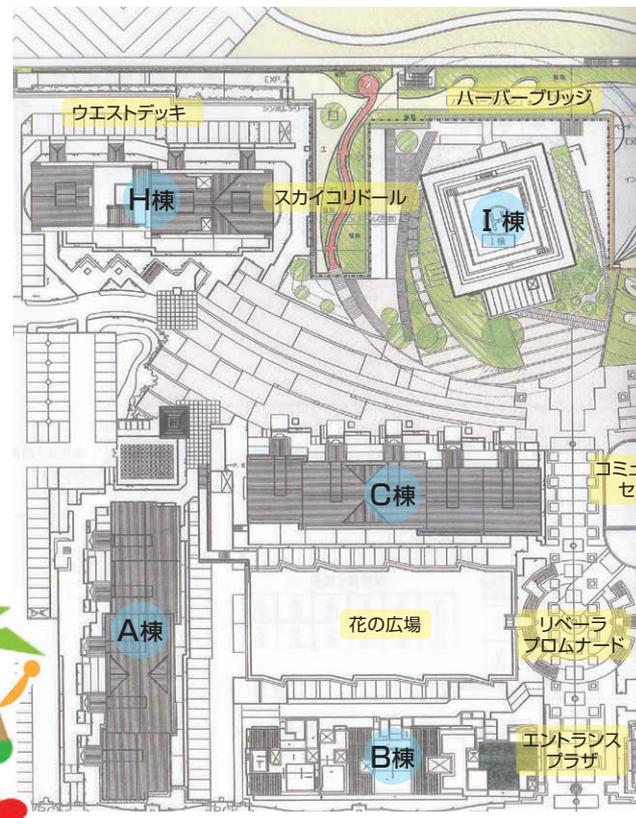
棟部会長：櫻井 章生



早いもので、今期の棟部会も折り返し地点になりました。I棟では、11月に恒例の自転車整理を行ないました。駐輪場はスッキリしましたが、駐輪機のさびも目立ってきているようです。

また、I棟の建物調査の実施等、大規模修繕の準備に向けた動きが始まっているところです。

まだまだ手探りの状況ではありますが、皆様のご協力もいただきながら進めていければと思いますので、今後も引き続きよろしくお願いいたします。



B棟
42戸

アベニューウエスト

棟部会長：國徳 浩一



明けましておめでとうございます。いつも棟部会の活動にご協力いただきありがとうございます。

昨年は、駐輪場のアンケートを実施し、多くのご意見をいただきました。意見をまとめ、実施に向けての準備をしているところです。(《リベ・コミ》が発行される頃には実施目前かもしれません。)

また、親睦会のアンケートでは多くの方から回答をいただきました。1月or2月に実施予定ですので、ご都合のつく方はぜひ参加をお願いします。

今後も住みやすい環境を維持できるように努めてまいりますので、皆様のご協力のほどよろしくお願いいたします。

だより

棟部会長さんからのメッセージです。
みなさん、協力してそれぞれ
棟を盛り上げていきましょう。

J棟 イーストタワー 125戸

棟部会長：沖島 英樹



日頃より、棟部会にご協力いただき、ありがとうございます。

J棟では、エントランスのソファ入替え及び模様替え、防犯カメラ(360度)の設置を実施致しました。また、20階外壁のタイル工事を行なう予定です。

今後も、皆様の住みよい環境づくりのため、ご協力のほどよろしくお願い致します。

K棟 オーシャンウイング 90戸

棟部会長：清宮 友江



この冬はインフルエンザ流行も早めにやってきましたが、皆さまご体調はいかがでしょう？

棟部会では主に、理事会内容の共有や今後の修繕計画について等話し合っております。また日々細かい補修も行なっておりますので、お気付きの点や気になる困りごと等がございましたら、ぜひご相談ください。

寒さ厳しい季節ですが、皆さまが暖かい時間を過ごせますよう願っております。

E棟 セントラルイースト 103戸

棟部会長：古市 将司



自転車今年度ステッカーの確認と勧告札付け、放置自転車の整理は無事終わりました(といっても実働はほとんど妻でしたが)。案外放置自転車が少なく助かりました。

E棟部会では、2022年に予定されている大規模修繕に向けての議論を行なっています。長期修繕積立金計画では2022年の積立金が不足していますので、積立金の段階的値上げを検討せざるをえないのが現状です。さらに詰めた議論を進めていく予定ですが、皆様のご理解よろしくお願い申し上げます。

G棟 サウスウイング 54戸

棟部会長：古閑 徹也



明けましておめでとうございます。

昨年中も、棟部会活動にご協力を頂きありがとうございます。

11月の不用自転車の整理も無事に終わりました。皆様のおかげで、駐輪場もすっきりして使いやすくなりました。

今後とも住みやすい住環境の維持向上に努めて参りますので、本年もご協力の程宜しく申し上げます。

D棟 アベニューイースト 51戸

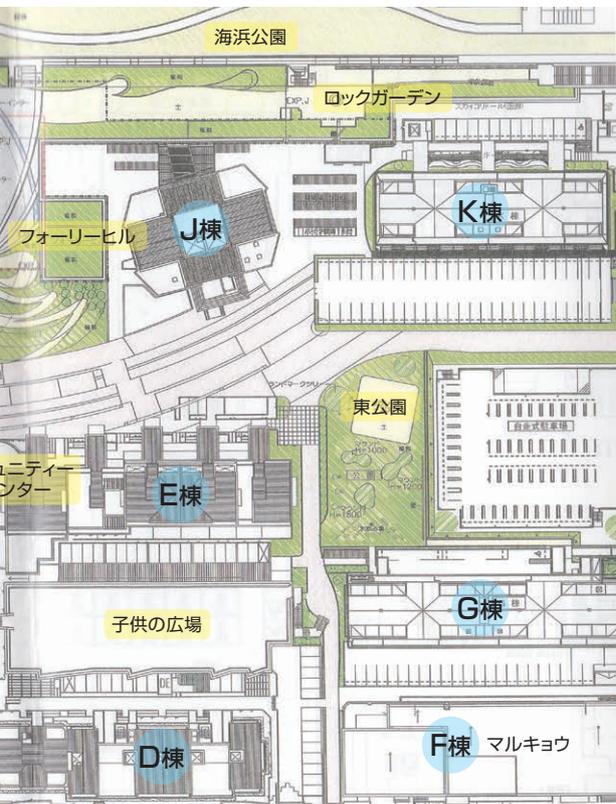
棟部会長：吉村 賢蔵



寒い日が続きますが、皆様いかがお過ごしでしょうか？
恒例の自転車整理も無事に終わり、駐輪場が随分とスッキリしました。

D棟では、永年の塩害により、一部の玄関扉に不具合な箇所が出てきております。早急に状態確認の調査を進めて、早めの補修を検討していきたいと思っております。

引き続きご協力のほど、よろしくお願い致します。



リベラ 伝言板

ちょっとしたネタを紹介していきます。
みなさんもどしどし投稿してください。
センターに原稿や写真の持ち込みや
メール(ribera906pr@gmail.com)でどうぞ。



自転車整理!!!

去る平成29年11月20・21日に毎年恒例の自転車整理を行いました。

A棟:9台、B棟:9台、C棟:12台、D棟:8台、E棟:8台、G棟:11台、H棟:6台、I棟:29台、J棟:15台、K棟:23台

合計130台。またすっきりしました。

前回は366台で、かなりの数処分したのですが、やっぱりしっかり100台以上あるんですね。



謹賀 新年



みなさまあけましておめでとうございます。この号が出るころにはもうなくなっていると思いますが、年末年始には、コミュニティセンターの入口両脇には、今年も門松が飾られていました。みなさま、本年もよろしくお祈りします。

イルミネーション。。。



昨年12月3日～新年1月8日まで、リベラのプロムナードの東側に、イルミネーションが灯りました。

テーマは、明かりと人との調和でした。

ご覧になられた方がいかがでしたか?ぜひご意見お聞かせください。

毎年やっていきたいです。

(リベラガーデン町内自治会)

コミュニティセンターが 災害時 一時避難所に!



もうこの号が出る頃には、センターの南側に、非常用発電機が設置されていると思いますが、設置にあたり、そのセンターが、災害時一時避難所となります。

その標識です。

災害は起こってほしくはないけれど、もし万が一が起こってしまったら。。。

リベールガーデン物語

その1

リベールガーデンにお住まいの方は、みなさんご存知でしょうが、昭和50年(1975年)ぐらいまでは、リベールガーデンの立っている場所は海でした。東は豊浜団地、南はイオンあたりが海岸だったのです。イーストコートと豊浜団地の間には、防砂林が残っていて、海岸だったことを思い起こされます。

ではいつ頃、決まっていたのでしょうか？

昭和30年(1955年)の博多港計画書には、百道・地行地区にうっすらと将来的に埋め立ての計画があるぐらいでした。その後、昭和40年(1965年)頃、アジア太平洋博覧会の百道地区での開催が決まり(福岡シセイ00周年記念事業だそう)、百道・地行地区の埋め立てが決定します。

さらに、夏季ユニバーシアードの誘致が決まり、百道・地行地区に続き、愛宕浜地区の埋め立てが決定します。この頃、昭和50年(1975年)福岡市の人口は100万人を突破します。埋め立ての是非はともかく、住む場所を作るために山を切り開くか、海を埋め立てるしかなかったのでしょう。幸い、博多湾という、天然の防波堤(海ノ中道)を持った、比較のおだやかな海岸は、埋め立てに好都合だったのでしょう。まさにリベールガーデンこそ、福岡の100万都市の仲間入りの象徴じゃないでしょうか(言い過ぎ。。。)。

昭和57年(1982年)に埋め立て工事が、百道地区・愛宕浜地区同時に始まりました。昭和61年(1986年)に百道地区が竣工し、遅れて愛宕浜地区は、昭和63年(1988年)まで工事期間約6年間、111ha(ヤフオクドーム約7個分)もの海を、主に住宅地として埋め立てたのです。

平成3年(1989年)アジア太平洋博覧会(よかトピア)が、約半年間、開催され、目標700万人のところ、823万人もの人が、やってきました。さらにその跡地に福岡ドーム(現ヤフオクドーム)が平成7年(1993年)開業します。この頃、リベールの南に広がる戸建て住宅や、愛宕浜小学校、福岡女子高などの建設が始まります。

そしていよいよ平成9年(1995年)夏季ユニバーシアードの開催にあたり、リベールガーデン数棟とウェーブコースト数棟で、選手村が作られました。オリンピックなどのスポーツ大会では、選手村をそのまま住宅として再活用するのが、主流となってきつつある時期でした。選手村は平成9年(1995年)8月16日～9月5日(21日間)。世界各国から、多くの選手が、このリベールにいたんです。なんと礼拝堂などもあったそうです。

ユニバーシアードも終わり、選手村(ほとんど個室だったそうです)をリモデルし、リベールガーデンとしての建設が始まります。



昭和50年(1975年)



昭和63年(1988年)



1994年 ユニバ選手村工事

その2
に続く。

次回は、選手村はどの棟だったのかから、売り出しまでを追いかけてみます。



2018年

1月

《リベ・コミ》発行

2月

3月

17日 (土)
防災訓練 & 防災フェスタ
(自治会と共催)

4月

自治会総会
《リベ・コミ》発行

5月

各棟部会総会

6月

住宅総会

7月

8月

夏祭 (町内会)
《リベ・コミ》発行

9月

《リベ・コミ》発行

10月

不要自転車整理
ガーデンパーティ (自治会)

11月

12月

雲と リベラガーデン

豊浜にお住いの写真家・甲斐さんが撮影された雲が主役の写真、撮影地は福岡の各所なのですが、何枚かリベラが写っているのがあります。今回はコレ！



虹の楽園



【撮影コンセプト】「雲」という身近な被写体を主役として、街のさまざまな景色をおりませた写真“情景写真”を撮っています。

撮影はすべて地元の福岡市内、素材としての「雲」の表情だけを追い求めるだけではなく、「情景」として、ドラマ性を感じられるものを目指しています。

【撮影機材】すべて銀塩 35 ミリ判一眼レフカメラ、ポジフィルムを使用しています。

【プロフィール】

- 1963年 福岡市生まれ
- 1987年 九州産業大学デザイン科卒
- 1993年 「雲の情景」を撮り始める
- 1994年 日本写真家協会 JPS 展 入選
- 1999年 写真集「ImPressions-雲の情景-」出版
- 2006年 WEB サイト「雲の情景 Cloudscape-Fukuoka」Blog 開設
- 2012年 WEB サイト「雲の情景 Cloudscape-Fukuoka」HP 開設

雲の情景

検索

【メディアでの紹介】

- 1996年 Canon サークル 10月号
- 1997年 日本カメラ 12月号
- 2000年 日本カメラ 10月号
- 2004年 朝日新聞「ふくおかストリート」
- 2008年 FBS福岡放送「めんたいワイド」
- 2009年 KBC九州朝日放送「ドォーモ」
- 2014年 FBS福岡放送「NEWS 5ちゃん」

編集
後記

広報専門部会では、理事会に対するご意見、ホームページへのご要望、《リベ・コミ》の投稿など、バシバシ募っています。

管理センターもしくは ribera906pr@gmail.com までどうぞ

(Y)